

2008. 6. 23

電磁気学II演習 No.10

1. 広い平らな導体の表面から距離 a の位置に点電荷 q が置かれている。
この点電荷を導体表面からの距離が a の位置から無限遠まで引き離すために要する仕事を求めよ。
2. 無限に広い平らな導体面に平行な直線（導体面からの距離 a ）上に、電荷が線密度 λ で一様に分布している。導体面上の電場の強さ、および電荷密度を求めよ。